



第11回全国障害者スポーツ大会 バレーボール競技 戦 評

種別	<input type="checkbox"/> 聴覚障害者の部(男子) <input type="checkbox"/> 聴覚障害者の部(女子)	会場	<input type="checkbox"/> 萩市民体育館
	<input type="checkbox"/> 知的障害者の部(男子) <input type="checkbox"/> 知的障害者の部(女子)		<input checked="" type="checkbox"/> キリンビハレツ'周南総合スポーツセンター
	<input checked="" type="checkbox"/> 精神障害者の部		(該当する会場に■印)

(該当する種別に■印)

平成 23 年 10 月 23 日 日 曜日 第 2 日目

C コート 第 3 試合

◎試合結果

埼玉県 勝都道府県名	2	25	—	14	1	佐賀県 敗都道府県名
		18	—	25		
		31	—	29		

【審判員】 主 審： 松崎 稔 (山口) 副 審： 森元 健一 (山口)

記録員： 弘中 秀治 (山口)

【戦 評】

記載者： 長岡 宏

1セット目、序盤から埼玉県9番森選手の高いブロックやスパイクで埼玉県チームがリードを広げた。佐賀県チームも1番彌永選手のスパイクで応戦するが届かず、埼玉県チームがセットを先取した。

2セット目は一進一退でゲームが進み、ゲーム中盤に佐賀県8番大坪選手のサーブが効果的に決まり佐賀県チームが大きくリードした。埼玉県チームも8番大澤選手のスパイクやサーブで粘りをみせるが間に合わず、佐賀県チームがセットを取り返した。

3セット目は最後まで1点を争う好ゲームとなった。埼玉県1番藤田選手のスパイクが決まり勢いに乗った埼玉県チームが31対29と競り勝ち勝利した。